

6、輸送の安全に関する計画

※平成 26 年度の取り組み状況について

年間スローガンを『重大事故ゼロ!』『お客様に感謝の気持ちを伝えよう!』として、交通事故防止活動計画・接客向上運動計画を策定し、各月毎、以下の項目について重点的に取り組みました。

- (1) 4月 接客の言葉の徹底。
- (2) 5月 お客様へ優しさと笑顔で清々しい車内を創造する。
- (3) 6月 行先及び経路案内を確実に進行。
- (4) 7月 交差点・横断歩道通過時の徐行。
- (5) 8月 夏休み 子どもや自転車の飛び出しに注意。
- (6) 9月 後方安全を確実に進行。
- (7) 10月 お客様から『ありがとう』と言っていただけるような接客をする。
- (8) 11月 車両を離れるときは必ず施錠をする。
- (9) 12月 運行状況・道路状況を確実に報告する。
- (10) 1月 歩行者・自転車の側方はスピードを落として静かに通過する。
- (11) 2月 施設構内は徐行し停止停車するまで気を引き締める。
- (12) 3月 ドア開閉時は目を離さず基本動作を確実に進行。

※平成 27 年度 輸送の安全に関する計画

年間スローガンを『重大事故ゼロ! (疾病起因含む)』『信頼の継続維持向上!』として、交通事故防止活動計画・接客向上運動計画を策定し、各月毎、以下の項目について重点的に取り組みます。

(1) 事故防止および接客向上月間計画の設定

- ① 4月 接客接客の言葉を徹底し明るい車内作りに努めよう。
- ② 5月 後方安全を確実に進行。
- ③ 6月 先急ぎをなくしゆとり運転に徹する。
- ④ 7月 お客様へ優しさと笑顔で清々しい車内を創造する。
- ⑤ 8月 夏休み 子どもや自転車の飛び出しに注意。
- ⑥ 9月 行先及び経路案内を確実に進行。
- ⑦ 10月 高齢者に対しての心配り・まごころを提供する。
- ⑧ 11月 施設構内は徐行し停止停車するまで気を引き締める。
- ⑨ 12月 ドア開閉時は目を離さず基本動作を確実に進行。
- ⑩ 1月 歩行者・自転車の側方はスピードを落として静かに通過する。
- ⑪ 2月 お客様が安心できる発進・ブレーキを心がけます。
- ⑫ 3月 お客様から『ありがとう』と言っていただけるような接客をする。

(2) 運行管理の実施体制確立

- ①適切な勤務割りによる乗務員の配置
- ②車両点検整備及び運行前点検・中間点検・終業点検の確実な実施
- ③飲酒・酒気帯び運転、酒気帯び出勤の根絶(アルコールチェックの確実な実施・貸切宿泊時含む)
- ④明るく明瞭な点呼の徹底(運行・道路状況の報告・記載・乗務員への的確な指示)
- ⑤事故災害発生時等における連絡通報の迅速対応

(3) 事故防止強化日の設定

- ①毎月 1日・20日 事故0(ゼロ)の日
全車両(黒塗り除く)に交通安全旗掲揚
点呼時のアルコールチェック強化と指示事項の確実な伝達
- ②全国交通安全運動(春4月・秋9月) 期間中、乗務員への運動期間重点項目の周知徹底
全車両(黒塗り除く)に交通安全旗掲揚
点呼時のアルコールチェック強化と指示事項の確実な伝達

(4) 指導訓練及び事故防止対策の充実

- ①安全最優先・関係法令等遵守の意識徹底
社長・安全統括管理者の巡視をはじめとする職場意識高揚に加え、社内での教習や会議等で継続的な啓蒙と検証を行い、安全が何よりも優先する事、それに関する法令を遵守することを説き、安全第一の社風造りに努めます。